

項目/Items	内容
開講年度 Year	2025
講義コード Subject Code	038411
科目ナンバー Course Number	
開講セメスター Semester	科目登録/単位授与: 2025年度秋セメスター (実習: 2025年9-11月)
講義名・クラス名 Subject / Class	専門インターンシップ01
プログラム名 Program Name	専門インターンシップ01
担当教員 Instructor	橋本俊作
実習地 Program Venue	沖縄県名護市ジャングリア
単位数 The number of credits	8単位
備考 Misc. Notes	この科目は、「学生のキャリア形成支援に係る産学協働の取組み」における4つの類型の内、「タイプ3: 汎用的能力・専門活用型インターンシップ」に相当する。 https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/sangaku2/20220610-mxt_ope01_01.pdf 出典: インターンシップを始めとする学生のキャリア形成支援に係る取組の推進に当たっての基本的考え方 (令和4年6月13日一部改正 文部科学省・厚生労働省・経済産業省) ※企業は活動を通じて取得した学生情報を採用活動開始以降に限り活用することが出来る
講義分野(講義内容に関するキーワード) Subject Field(Keywords related to lecture content)	専門教育科目、オフキャンパス・プログラム科目
履修の目安 Recommended Qualifications / Knowledge	「沖縄インターンシップ・プログラム」に応募し、審査を通過した学生のみ受講可能です。
授業概要 Course Overview	本インターンシップは、STの6セメスター (申請時5セメスター) を対象に実施され、実際のテーマパークがどのように運営、経営されているかについて知識を得、これまで、学んだホスピタリティ・マネジメント、ホスピタリティ・マーケティング等の概念や理論を振り返り、実証することができる実践的な場である。 また、インターンシップに参加することにより、どのような職業に就きたいか、これから何を学ぶべきかを明確にすることができ、仕事上のネットワークを構築する機会にもなる。
到達目標 Course Objectives	本インターンシップを履修することで、学生は次のような力が身に付きます: ①ビジネス環境での実践的な経験を得る。 ②インターンシップ先の業界に関する知識を得る。 ③キャリアの選択肢についての理解を深め、自らのキャリア目標を明確にし、今後の知識・スキル向上のための分野を特定する。 ④ビジネススキルを向上させ、自信を付ける。 ⑤サステナビリティ観光学部での専門的な学修を深めるよう努力する。 ⑥雇用者から見た人材としての採用可能性を強化し、社会における自らの役割についてより責任を持つ。
授業方法 Teaching Methods	授業は、事前講義(オンライン参加も可)、事後成果発表(対面参加必須)で構成されます。
毎回の授業の概要 Overview of Each Class	*なお、授業は以下の通り構成されます。詳細については追ってMoodle, Campus Terminalで案内します。 1. 科目登録申請を行う。本インターンシップは学内選考があります。審査結果が「不適」とな 2. 事前授業に参加 (APS、APMと合同。オンライン参加可) 3. インターンシップに参加 4. 成果発表会前日17:00 JSTまでに「インターンシップ最終報告書 (PPTで提出。インターンシップでの最終報告PPTをベースにしたもの)」を提出 5. 事後授業(対面)としての成果発表会に参加。
実習スケジュール Practice Schedule	事前授業: 2025年7月9日 (水) 5、6限 実習: 2025年9月~11月 事後授業: 2025年12月10日 (水) 5、6限

授業外学習(予習・復習など)の内容と分量 Study Content and Load outside of Class (preparation and review)	本インターンシップは体験型学習であるため、学生はインターンシップを開始する前に、事前に与えられたタスクについて勉強しインターンシップ開始前に少なくとも15～20時間の準備時間が必要となる場合があります。
成績評価方法 Method of Grade Evaluation	1) 事前課題 (10%)、インターンシップ最終報告書(50%)、2) インターンシップ・スーパーバイザーによる評価書(10%)、3) 成果発表会とこの授業への貢献; 例: アイデア、考え方、経験の共有、質問、意見(30%)、によって、成績が決定される。成績はP/Fとする。 学生は、受け入れ先の多文化な環境の中でST/APUで学んだビジネスやマネジメントの概念や理論を応用し、実際のビジネスの知識やスキルを学びます。
多文化協働学修の実践方法 Method of Implementing Multicultural Collaborative Learning	インターンシップハンドブックを参考にしてください。
テキスト 備考 Textbook Notes	—
テキスト *最大3冊まで (授業を履修する上で、購入が必須となる書物) Textbook *Up to 3 textbooks (Students will need to purchase these textbooks when registering for this course.)	—
参考文献備考 Further Reading Notes	—
参考文献 *最大15冊まで (図書、視聴覚資料) ライブラリリザーブコーナーに設置 Further Reading *Up to 15 materials (Books, audiovisual materials) Available at Reserved Corner in the APU Library	—
参考文献 (雑誌、年鑑白書等) Further Reading (Journal articles, white papers, year books, etc.)	—
備考 Misc. Notes	—
担当教員研究室電話番号 Office Phone No.	内線番号: 4217
担当教員E-mailアドレス E-mail Address	h2280504@apu.ac.jp
E-Book および 関連ページ E-Book & Course-related links	(1) 大学1年からのキャリアデザイン実践 https://elib.maruzen.co.jp/elib/html/Viewer/Id/3000126513/Page/3?8 ; (2) Grit: The Power of Passion and Perseverance: https://search.ebscohost.com/login.aspx?direct=true&db=nlebk&AN=1966383&site=ehost-live (3) 「外国人留学生のための就活ガイド2024」 https://www.jasso.go.jp/ryugaku/after_study_j/job/guide.html